

2016 年度 介護職新卒職員 6 名入職しました



住みなれたまちで

社会福祉法人すこやか福祉会

2016 年 5 月 1 日 第 37 号



入社式で挨拶する菊地常務・中山理事長



事務局にも新卒職員が入職しました



はじめまして。
眞利子 遼太郎
(まりこ りょうたろう) と申します。

介護のことに今まで触れてこなかったので、不安もありますが毎日の仕事で一つ一つしっかりとみにつけていこうと思います。覚えたこと経験したことが自分の自信になればいいなと思っています。

趣味は色んな CD を探しに行くことと風景撮影です。撮影のために遠出もするので、時間が出来たらこれからもあちこちに行きたいと思っています。よろしくお願いします。



ファミリーケア芝・立石はサテライト事業所へ変わります

ファミリーケア芝は 2005 年 6 月から、ファミリーケア立石は 2006 年 8 月から、すこやか福祉会の訪問介護事業所として介護サービスを提供させていただきましたが、2016 年 4 月末に閉鎖し、5 月 1 日よりサテライト事業所として新たなスタートを切ることとなりました。

『ファミリーケアみたて芝営業所』『ファミリーケアあおと立石営業所』と名称は変更になりますが、事業所の所在地や職員に変更はございません。サテライト化することで相互の応援がスムーズになり、より多くの皆様へのサービス提供が可能となります。どうぞ、皆さま宜しくお願いします。

介護事業部部長 漆原 沙織

【名称変更】

◆ファミリーケア芝→

ファミリーケアみたて芝営業所

◆ファミリーケア立石→

ファミリーケアあおと立石営業所

※所在地・電話番号・FAX 番号は全て変更

ございません。



社会福祉法人すこやか福祉会 2016 年度事業活動方針抜粋

はじめに

2014 年夏、「緊急に経営再建を行い、介護事業単体での利益を確保しない限り現在の困難は克服できない」との指摘を受け、2014 年 11 月に開催した理事会で経営再建に向けた取り組みを開始しました。

この間「経営対策本部」を設置し、多くの方々の支援を受けて経営再建に向けて奮闘したことにより、2015 年度の経営状況はかつてない成果を得て、2 月までの 11 ヶ月間の実績では法人合計で＋1 億 5000 万円の経常利益：経常増減差額（前年差＋1 億 6800 万円）という大幅な改善を実現することができました。しかし、経営再建はそれ自体が目的ではありません。再建することにより、地域から望まれる新たな活動を進めていくことが求められています。目の前にいる住民の方々の人権や生活を守るために、私たちは自ら掲げた「理念」に基づいて引き続き運営していきます。

今、介護や保育、福祉をめぐる情勢は緊迫しています。政府厚労省は、2016 年度から 5 年間にわたって社会保障費自然増分 3000～5000 億円を削減するとして「骨太方針 2015」の具体化を進めようとしています。この緊迫した情勢を押し戻す活動が今とても重要です。その活動を保障するために経営改善を確実に果たし経営体力を培うことも重要な課題です。



1. あらためて、私たちがめざす「無差別・平等の地域包括ケア」とは

- ①「誰もが、人間らしく、その人らしく、安心して暮らし続けること」を保障すること
- ②「誰もが、健康で、最後まで安心して住み続けられる」まちづくりを進めること、です。

このことは、高齢者だけでなく、子ども・子育て世代、障がい者、親を介護している現役世代など深刻化する様々な年代での貧困・孤立に正面から向き合う課題であり、「誰もが」という視点が重要なポイントです。「地域包括ケア」という言葉が様々なところで使われていますが、政府が進める公的支出削減、自助・互助を中心とした自己負担増が目的の「地域包括ケアシステム」と私たちがめざす「無差別・平等の地域包括ケア」は方向性が 180 度違います。



2. 2016 年度事業活動計画

①すこやか福祉会 5 ヶ年計画（2015～2019）

2 年目～私たちがめざすものを求めて～

○ファミリーケアと事業合同した“新生”すこやか福祉会の経営対策（事業再編と資金確保）

- ・医療・福祉・介護の共同体である協議会の強みを発揮した連携
- ・サテライト営業所展開の追求や協議会のもとでの新たな事業への挑戦
- ・設備投資・賃金労働条件改善等の資金確保

- 子ども・子育て支援新制度への対応と東京都内での認可保育園新規開設の検討
(足立・葛飾)
- ・梅の実共同保育園からの要請を受けて足立区内での認可保育園開園
- ・保育事業部の法的及び運営面での整備と事業計画づくり
- サービス事業部制から地域事業部制への転換を検討(葛飾・足立・墨田・埼玉千葉・南葛)
- ・日常生活支援・総合事業の各区での開始に伴う運営対応
- ・サービスを越えた事業部再編とエリアマネージャーの配置、事務局体制の検討

②事業の成否がかかる人材の確保と育成

- 採用の困難さは重大な事態：「介護職確保緊急プロジェクト」での検討と迅速な対応
- ・人事計画(確保・採用、異動・移籍)
- ・事業計画及び賃金労働条件の見直し
- ・実習受け入れ時の対応や受け入れ体制の検討
- 離職させない職場づくりと高齢職員の雇用
- 初任者研修・実務者研修の実施と受講者確保(受講支援制度の確立)
- 学校対策(学生確保)と連動した人材確保対策(住宅補助、奨学金、制度活用等)
- ・介護学生支援室の設置と専任化
- 認可保育園開設に伴う保育士確保

③「住みなれたまちで」の理念を追求し、地域や医療との連携をより緊密に取り組む

- 共同組織や医療機関、支援する会、地域とのかかわり強化
- 協議会内にとどまらず、地域や住民組織などの団体、行政との連携も視野に入れた取り組みが重要
- 新たな日常生活支援・総合事業、低所得者向け住まいの確保と整備を協議会レベルで取り組む協議会で新たに開設する「日常生活支援・総合事業」対応法人との連携



- 金のあるなしで差別されない「無差別・平等の地域包括ケア」のモデルづくりを可能な限り進める

協議会外法人との連携も課題

- 質の向上や機能強化、多職種協同の視点での対応と法的整備の推進を重視

- ④私たち自らが主体となって、社会保障解体への動きを阻止し、拡充に向けた運動を

- 地区協への集中と社保協等の地域団体の活動に自ら率先して参加

介護ウェブ2016と戦争法廃止2000万署名の取り組み、精力的な国会行動参加

- 職能団体・地域団体への入会促進

- 自治体との連携や政策提言活動の推進

・地区協や社保協で取り組んでいる自治体懇談や予算要望等の取り組みへの積極的参加

・行政区ごとに進められる日常生活支援・総合事業の動向に対応した政策提言と事業運営



八潮かえで保育園はおかげさまで3年を迎えます。今年は13名の年長児が小学校に入学していきました。年長の特別な総仕上げの行事として「山登り遠足」を行っています。昨年と同じ筑波山の前山の「宝篋山(ほうきょうさん)」に今年も頑張って行ってきました。

1月からの午睡なしの時間も定着し、お部屋の壁に貼られた山の地図を楽しみに見る子どもたちに、「河童おやじ」から手紙が届きました。

手紙には、当日の注意事項や勇気が湧く「ミサンガ」が入っていて、みんなの気持ちは最高潮に！

当日は小型バスで登山口まで。山登りは「八潮かえで保育園サポーターズクラブ」世話人の池谷正さん（通称「チョウさん」）がリードしてくれます。腕に例の「ミサンガ」をつけ、準備体操をして元気に出発です。「極楽寺コース」は谷川にそって登るルートで、小川を何度も渡って、小さな滝がいくつもあります。今年は少し景色が違う場面も。昨年までは狸の看板や「シシオドシ」が作られていたのですが、休息所には椅子やテーブルができていて・・・残念！



道々草花の名前も教えてもらい、90 分コースを 2 時間かけて頂上まで登りました。あいにく小雪が舞う天気でしたが、チョウさんにお茶を沸かしてもらい、お母さんのお弁当に食べて元気もりもり、帰りは「小田代コース」で帰ってきました。「河童おやじ」からメダルのご褒美をもらい、誰も怪我することなく無事に帰ってきました。

仲間と苦労して登ったこの経験は、とても良い思い出になったと思います。残念ながら体調を崩して登れなかった子がいたので、1 年生になってから、4 月にもう一度親子で登ることになっています。

待機児問題や保育士不足の話題がニュースになっていますが、規制緩和によって、定員オーバーで（児童を）詰め込んだり、庭のない保育園でも OK にして乗り切ろうとする動きも出ています。しかし、子どもたちの成長にとって、自然がどれほど大切か日々実感しています。毎日泥んこ遊びを楽しんだり、園庭や公園で遊ぶ中で足腰を鍛えていることが、今回の山登りにつながっていると思います。

八潮かえで保育園 紺野 伊久子

毎年恒例！！

すこやか福祉会バザー

今年も開催します！

日時：2016 年 5 月 29 日（日曜日）

10 時半～14 時 【雨天決行】

雑貨・食器・タオルなどの掘り出し物だけでなく、手作りパン・野点コーナー・カレー・からあげなど食べ物メニューも盛りたくさん！専門課による介護相談・入所相談も受け付けます。

皆様のお越しをお待ちしております！！

★当日は室内履をご用意下さい

特別養護老人ホーム葛飾やすらぎの郷

住所 葛飾区新宿 3-4-10

TEL 03-5648-8250



寄付の御礼

社会福祉法人 すこやか福祉会

常日頃から当法人の社会福祉事業にご協力・ご支援に感謝申し上げます。この間、貴重なご寄付を多くの方々からいただきました。心からお礼申し上げます。

すこやか福祉会 2015 年度寄付金収入総額

15,925,106 円

施設の充実に役立つよう、大切に活用させていただきます。

高齢になっても、障がいがあっても、安心して住みながら地域に住み続けることが可能になるよう、また「いつでもどこでも誰でも安心してサービスが受けられること」ができる介護保障の実現のために、役職員一同、これからも奮闘していく所存です。どうぞ今後とも、今までと変わらないご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げます、お礼にかえさせていただきます。

「すこやか福祉会を支援する会」ご案内

入会をご希望して下さる方は、下記までご連絡願います。申込書及び郵便振替用紙を送らせていただきます。ご質問などございましたらお気軽にご連絡ください。

年会費： 個人会員 1000 円 団体賛助会員 1 口 1,000 円

連絡先 TEL 03 (5648) 8250 やすらぎの郷

高校生一日介護体験

2016 年 3 月 29 日(火)に、都立農産高等学校 2 年生の生徒さん 3 名が春休み高校生介護一日体験に来て下さいました。

まずは利用者さんに自己紹介、事前アンケートで「人の役に立ちたいと思って。」と回答いただいた



鈴木さん・市原さん・小野さん

と回答いただいた鈴木さん、「家族が介護の仕事に就いている。」と回答いただいた市原さん、同じく「家族が介護の仕事に就いている。」「人の役に立ちたいと思って。」と回答いただいた小野さんです。事業所の職員の指導を受けながら、体操やリハビリテーション、昼食準備、レクリエーションでのゲーム、利用者さんとの会話などを通じて介護の現場で一日体験を行なっていただきました。



昼食の配膳に挑戦!!

一日体験後のアンケートでは皆さん「介護の仕事に興味を持てた。」「また参加したい。」と回答いただけました、なかには「介護福祉士になってみたい。」とお答えいただいた方もいらっしゃいました。緊張しつつも貴重な体験となったようで、一日体験を通じて介護への興味を持ち、将来像を描くのに役に立てたようです。体験に来てくれた高校生のみなさんには自分の目標をしっかりと持ち、切り開けるように応援したいですね。一日お疲れ様でした。

事務局 赤石俊右

クイズ

3月～4月にかけて咲く、桜や梅は両方ともバラ科の植物である。○か×か。

【クイズ応募のきまり】

◆ ハガキまたは FAX で

《氏名・住所・広報誌の感想を明記》

◆ 商品：抽選でクオ・カードを贈呈

◆ 締切：2016 年 6 月 30 日（必着）

◆ 答え・当選者発表：次号紙面にて

【前回クイズ当選者】②赤色

滝口様・内田様・福様・森様



〒120-0023 東京都足立区千住曙町 4-16

「すこやか福祉会 事務局 クイズ係り」

FAX 03-5813-9252

介護スタッフ大募集!

募集資格 > 無資格・未経験者OK・有資格者歓迎

勤務時間 > ご相談ください。

【給 与】 無資格者 980 円

有資格者 1,060 円 ~

【応募先】 電話：03-5813-9251 採用担当

まずは、お電話ください! ご質問も承ります。

ちよつと一枚
ハ潮かえて保育園



その人らしくを大切に
社会福祉法人
すこやか福祉会



更新しました!

すこやか福祉会

検索



本部事務局 〒120-0023 東京都足立区千住曙町 4-16

TEL 03-5813-9251

FAX 03-5813-9252